

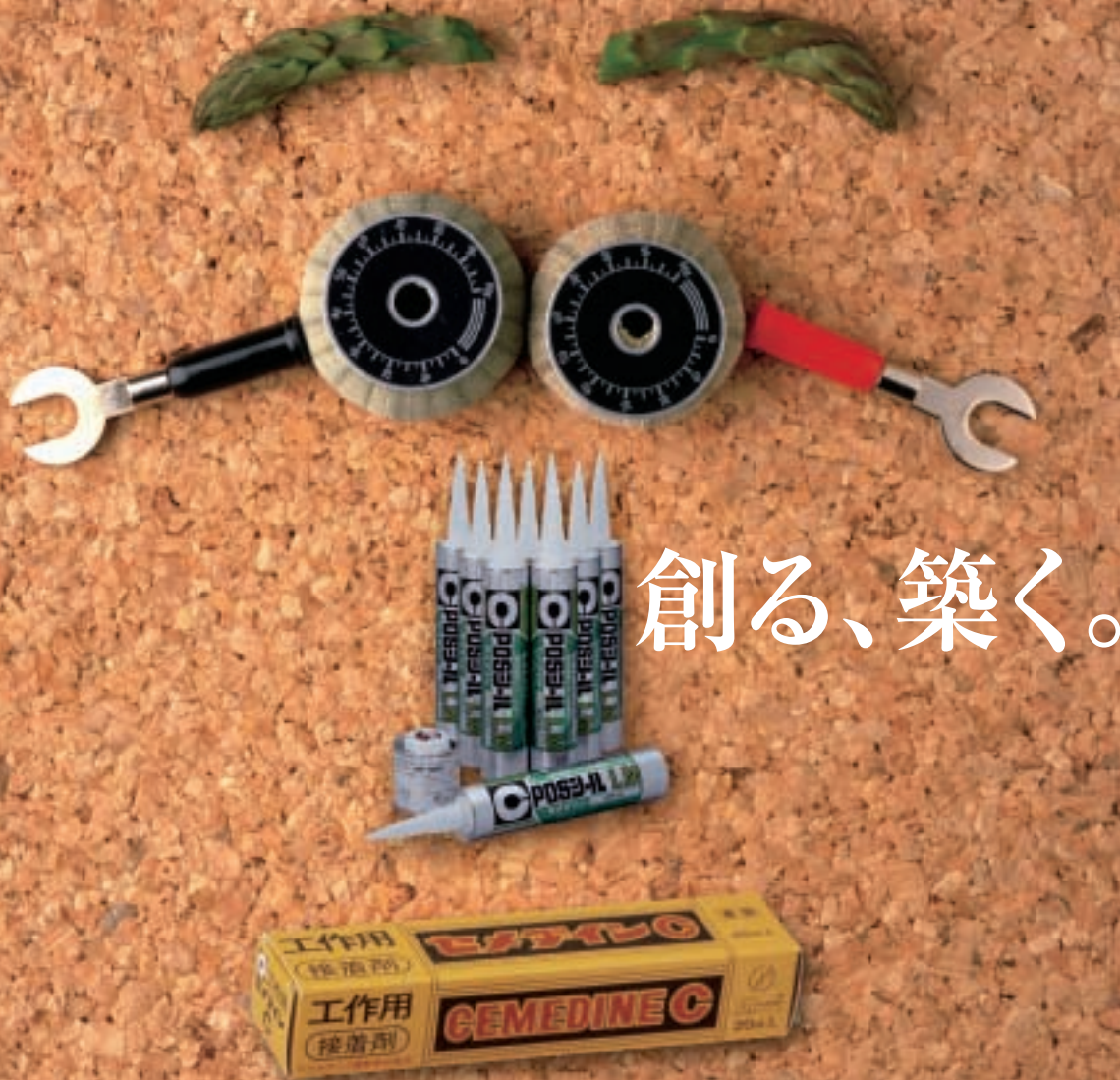


第73期 事業報告書

平成18年4月 1日から
平成19年3月31日まで

証券コード:4999

C E M E D I N E
R E P O R T



創る、築く。



セメダイン

当社の社名であるセメダインは、接着剤の代名詞にもなっており、おかげさまで今日においても広く皆様に親しまれております。セメダイン (CEMEDINE) とは、接着剤であるセメント (CEMENT) と力の単位を表すダイン (DYNE) との合成語で、「強い接合・接着」という意味が込められています。これが一般的に言われている社名の由来ですが、実はこの他に、もう一つ意味があるとされています。

それは、時をさかのぼること約80年。時代は大正時代。当時、市場で隆盛をきわめていたのはイギリス製の「メンダイン」と呼ばれる接着剤でした。セメダインの創業者である今村善次郎は、「メンダイン」を市場から「攻め (セメ)」出すという意味で、「攻め (セメ) 出せ、メンダイン」と、外国製品駆逐の闘志を込めて、開発した製品に「セメダイン」という名前をつけました。

当時はまだ「接着剤」という言葉はありませんでした。家庭では「のり」、産業界では「接着剤または、こう着材」というふうに呼ばれていました。実は、この「接着剤」という言葉も、今村善次郎が創った言葉なのです。

ちなみに「セメダイン」という名称は、昭和6年7月に商標として登録されました。

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

当社第73期（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで）の営業の状況と決算につきましてご報告申し上げます。

なお、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年6月

代表取締役社長 黒川 靖生



事業概況

● 事業の経過およびその成果

当期におけるわが国経済は、雇用情勢の好転等から個人消費が底堅く推移し、設備投資も企業業績の改善や需要の拡大を受け増加するなど景気は緩やかながらも拡大傾向が続きました。

当社グループ関連業界におきましては、住宅や産業材関連などの市場は比較的堅調に推移いたしました。価格競争はさらに厳しさを増し、一方、原材料および副資材価格は依然として高止まりの状態が続きました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、お客様の抱える問題の解決にお役に立てる提案型営業活動の徹底を図るとともに、業務の効率化と更なる原価低減を推進し、売上と利益の増加を目指してまいりました。

その結果当期の当社グループの売上高は、21,824百万円と前期に比べ3.7%の増加となりました。利益につきましては、売上高の増加とグループ全体で一層の効率化を推進し、固定費が削減されたことから、営業利益は662百万円（前期比101.5%増）、経常利益は667百万円（前期比108.9%増）となりました。また、遊休不動産を売却したことなどから、当期純利益は458百万円（前期比245.5%増）となりました。

● 対処すべき課題

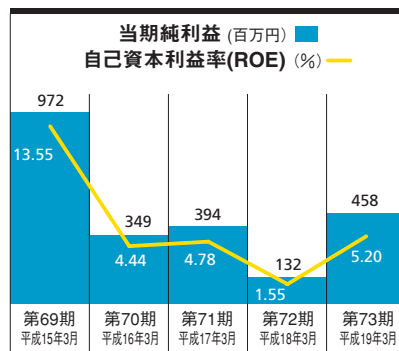
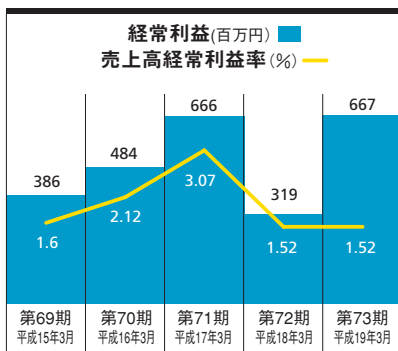
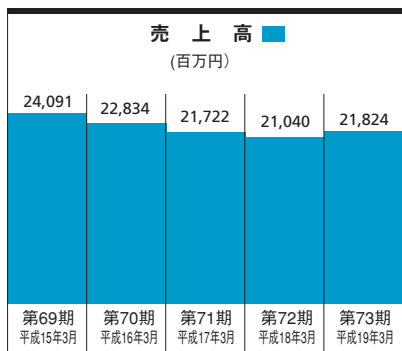
当社グループは、昨年4月にスタートいたしました中期経営計画「Cemedine Action－平成22年（H18～H22年）」（略称CA－22）に掲げた目標を達成するため、当社の企業理念である「人を大切にし、社会から信頼される企業であること」を基本とし、経営の重点施策として以下の項目に取り組んでまいります。

まず、環境対策品の品揃えを充実させ、他社との差別化を進めてまいります。次世代に主力となるべき新製品のコンセプトを見極め、その開発に注力してまいります。さらに、リスク分散とコスト競争力向上の観点から、海外を含めて生産拠点の多様化を進めるとともに、物流システムの抜本的改善、管理間接部門の一層の効率化に取り組んでまいります。

また、地球環境保全活動の一環として、既に茨城工場にコージェネレーションシステムを稼働させ二酸化炭素の排出量を削減いたしました。さらに取組を強化するとともに、産業廃棄物削減の観点からシーリング材等のフィルム型容器の開発、普及に努めてまいります。

以上の社会的貢献並びに成長につながる投資を積極的に行い、関連業界において収益力ナンバーワン企業を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

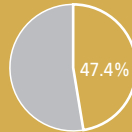




建築土木 関連市場



売上高構成比

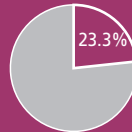


建築土木関連市場におきましては、新設住宅着工戸数が引き続き堅調に推移し、住宅設備メーカーへのタイル用弾性接着剤「セメダイン タイルエース」の販売が拡大したことなどにより売上高は10,353百万円（前期比5.8%増）となりました。

一般消費者 関連市場



売上高構成比

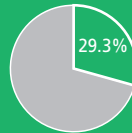


一般消費者関連市場におきましては、販売店での価格競争が厳しく一部既存品は落ち込みましたが、基幹製品である一般用「セメダイン スーパー-X」シリーズに新たに「セメダイン スーパー-Xゴールド」を追加した効果により、売上高は5,089百万円（前期比0.3%増）となりました。

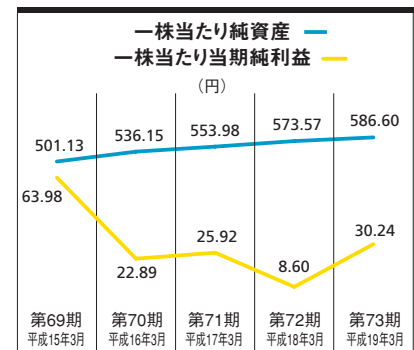
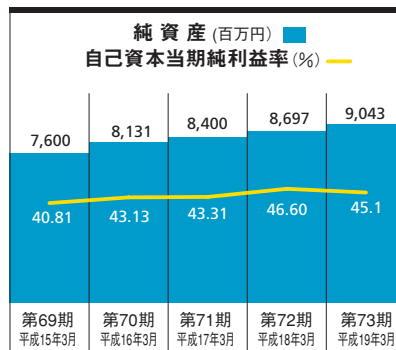
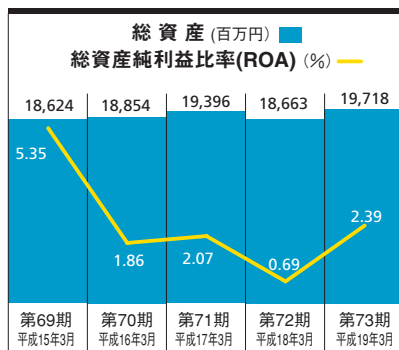
工業 関連市場



売上高構成比



工業関連市場におきましては、電機市場を中心に産業材向けの「セメダイン スーパー-X」が引き続き順調に推移したことから、売上高は6,382百万円（前期比3.2%増）となりました。



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期 (平成19年3月31日現在)	前期 (平成18年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	14,484,813	12,935,314
現金及び預金	4,566,647	4,048,106
受取手形及び売掛金	7,262,576	6,612,748
たな卸資産	1,870,885	1,567,453
繰延税金資産	155,852	141,332
その他	642,738	579,694
貸倒引当金	△13,887	△14,020
固定資産	5,229,893	5,728,062
有形固定資産	3,396,654	3,582,249
建物及び構築物	1,634,156	1,771,662
機械装置及び運搬具	631,615	749,165
工具器具及び備品	125,082	141,859
土地	975,920	895,283
建設仮勘定	29,880	24,278
無形固定資産	147,585	161,096
投資その他の資産	1,685,653	1,984,716
投資有価証券	1,243,395	1,470,691
繰延税金資産	377,723	443,389
その他	79,685	86,146
貸倒引当金	△15,150	△15,510
繰延資産	3,965	—
資産合計	19,718,673	18,663,376

科目	当期 (平成19年3月31日現在)	前期 (平成18年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	8,471,635	7,436,492
支払手形及び買掛金	6,685,657	5,833,981
短期借入金	740,000	770,000
一年以内返済予定長期借入金	31,700	46,704
未払法人税等	150,543	62,601
賞与引当金	274,098	238,267
その他	589,636	484,938
固定負債	2,203,750	2,340,533
長期借入金	90,000	31,700
繰延税金負債	34,483	34,081
退職給付引当金	1,634,087	1,895,554
役員退職慰労引当金	156,742	138,782
その他	288,437	240,415
負債合計	10,675,386	9,777,025
少数株主持分	—	189,214
資本の部	—	—
資本金	—	3,050,375
資本剰余金	—	2,676,947
利益剰余金	—	2,613,668
その他有価証券評価差額金	—	447,207
為替換算調整勘定	—	△88,535
自己株式	—	△2,527
資本合計	—	8,697,135
負債、少数株主持分及び資本合計	—	18,663,376
純資産の部		
株主資本	8,672,670	—
資本金	3,050,375	—
資本剰余金	2,676,947	—
利益剰余金	2,948,496	—
自己株式	△3,148	—
評価・換算差額等	218,705	—
その他有価証券評価差額金	280,951	—
為替換算調整勘定	△62,246	—
少数株主持分	151,910	—
純資産合計	9,043,286	—
負債純資産合計	19,718,673	—



連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当期	前期
	(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)	(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)
売上高	21,824,717	21,040,766
売上原価	16,057,097	15,608,672
売上総利益	5,767,619	5,432,094
販売費及び一般管理費	5,104,978	5,103,177
営業利益	662,641	328,916
営業外収益	78,032	59,488
営業外費用	73,168	68,827
経常利益	667,505	319,577
特別利益	297,005	116,037
特別損失	135,725	123,259
税金等調整前当期純利益	828,785	312,355
法人税、住民税及び事業税	185,843	94,178
法人税等調整額	159,939	55,415
少数株主利益	24,636	30,103
当期純利益	458,365	132,657

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当期	前期
	(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)	(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	577,338	202,761
投資活動によるキャッシュ・フロー	△363,280	△871,895
財務活動によるキャッシュ・フロー	△107,153	△133,467
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,031	7,907
現金及び現金同等物の増減額(減少△)	105,873	△794,693
現金及び現金同等物の期首残高	3,987,189	4,781,883
現金及び現金同等物の期末残高	4,093,062	3,987,189

連結株主資本等変動計算書

当期(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	3,050,375	2,676,947	2,613,668	△2,527	8,338,464	447,207	△88,535	358,671	189,214	8,886,350
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△121,272		△121,272					△121,272
役員賞与			△1,184		△1,184					△1,184
従業員賞与			△1,081		△1,081					△1,081
当期純利益			458,365		458,365					458,365
自己株式の取得				△621	△621					△621
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					—	△166,255	26,289	△139,966	△37,304	△177,270
連結会計年度中の変動額合計	—	—	334,827	△621	334,206	△166,255	26,289	△139,966	△37,304	156,935
平成19年3月31日残高	3,050,375	2,676,947	2,948,496	△3,148	8,672,670	280,951	△62,246	218,705	151,910	9,043,286

単体財務諸表(要旨)



貸借対照表

(単位:千円)

科目	当期	前期
	(平成19年3月31日現在)	(平成18年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	13,670,723	12,385,283
固定資産	5,035,275	5,459,241
有形固定資産	2,929,512	3,240,259
無形固定資産	140,931	153,210
投資その他の資産	1,964,831	2,065,771
資産合計	18,705,999	17,844,524
負債の部		
流動負債	8,337,550	7,313,902
固定負債	1,975,975	2,250,926
負債合計	10,313,525	9,564,829
資本の部		
資本金	—	3,050,375
資本剰余金	—	2,676,947
資本準備金	—	2,676,947
利益剰余金	—	2,108,699
利益準備金	—	158,000
任意積立金	—	1,184,330
資産圧縮積立金	—	184,330
別途積立金	—	1,000,000
当期末処分利益	—	766,369
その他有価証券評価差額金	—	446,199
自己株式	—	△2,527
資本合計	—	8,279,695
負債及び資本合計	—	17,844,524
純資産の部		
株主資本	8,112,460	—
資本剰余金	3,050,375	—
資本準備金	2,676,947	—
利益剰余金	2,388,286	—
自己株式	△3,148	—
評価・換算差額等	280,012	—
その他有価証券評価差額金	280,012	—
純資産合計	8,392,473	—
負債純資産合計	18,705,999	—

損益計算書

(単位:千円)

科目	当期	前期
	(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)	(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)
売上高	21,064,955	20,302,109
売上原価	15,796,315	15,373,242
売上総利益	5,268,639	4,928,866
販売費及び一般管理費	4,763,171	4,741,913
営業利益	505,467	186,952
営業外収益	93,905	99,435
営業外費用	73,119	67,962
経常利益	526,254	218,425
特別利益	266,405	116,037
特別損失	103,450	122,586
税引前当期純利益	689,209	211,877
法人税、住民税及び事業税	130,938	51,719
法人税等調整額	157,411	54,630
当期純利益	400,858	105,527
前期繰越利益	—	660,841
当期末処分利益	—	766,369

株主資本等変動計算書

当期(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位:千円)

	株主資本						評価・換算差額等		純資産合計	
	資本金	資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	利益剰余金合計	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金		評価・換算差額等合計
平成18年3月31日残高	3,050,375	2,676,947	2,676,947	158,000	2,108,699	△2,527	7,833,495	446,199	446,199	8,279,695
事業年度中の変動額										
剰余金の配当					△121,272		△121,272			△121,272
当期純利益					400,858		400,858			400,858
自己株式の取得						△621	△621			△621
株主資本以外の項目の										
事業年度中の変動額(純額)								△166,187	△166,187	△166,187
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	279,586	△621	278,965	△166,187	△166,187	112,777
平成19年3月31日残高	3,050,375	2,676,947	2,676,947	158,000	2,388,286	△3,148	8,112,460	280,012	280,012	8,392,473

製品トピックス

TOPICS 1

セメダイン「スーパーX」は、接着剤の理想の概念といわれている「粘着接着」と「弾性接着」そして「無溶剤」という三大特長を備えた画期的な一液常温速硬化形接着剤です。



TOPICS 2

「スーパーX」シリーズの難燃品タイプ (UL94V-0認定、file no. E178790) は、初期接着立上りが早く、各種材料に良く接着し、耐久性に優れます。安全衛生、地球環境に配慮した接着剤です。低分子量シロサン成分を含有していない、接点障害対策品です。



TOPICS 3

協賛会社の製品に添付された「ベルマーク」を集めることにより、小中学校や養護学校が教材・備品を購入出来るボランティア活動です。セメダインは、接着剤業界で唯一ベルマーク運動に参加しています。



会社概要・株式の状況

(平成19年6月28日現在)



会社の概要

商号	セメダイン株式会社 (CEMEDINE CO., LTD.)
本社	〒141-8620 東京都品川区東五反田4-5-9
設立	昭和23年4月22日 (創業大正12年11月)
上場取引所	東京証券取引所 (市場2部)
資本金	30億5,037万5千円
従業員数	296名
主な事業内容	接着剤・シーリング材・粘着材・特殊塗料・コーティング剤およびその加工品の製造販売 接着および防水等に関する施工および請負
主要取引銀行	りそな銀行 三菱東京UFJ銀行 常陽銀行 三菱UFJ信託銀行

取締役および監査役

代表取締役会長	本郷 美宏	
代表取締役社長	黒川 靖生	
専務取締役	常守 日太刀	事業本部長
常務取締役	荒井 進	管理本部長
取締役	成塚 隆男	品質統括部長
取締役	猪瀬 一弘	管理部長
取締役	生井 照雄	生産・物流統括部長兼茨城工場長
取締役	松本 有祐	人事総務部長
取締役	杉浦 條二	営業統括部長
監査役(常勤)	赤岩 洋平	
監査役	児島 政明	
監査役	川田 勝美	
監査役	小澤 徹夫	

株式の状況

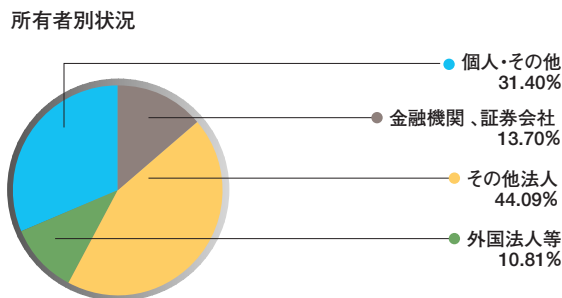
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	15,167,000株
株主数	1,129名

大株主 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	出資比率(%)
株式会社カネカ	2,928	19.31
Henkel KGaA (ヘンケル社)	1,517	10.00
セメダイン共栄会	1,478	9.75
三菱商事株式会社	1,008	6.65
東レ・ダウコーニング株式会社	563	3.71
株式会社三菱東京UFJ銀行	550	3.62
東京海上日動火災保険株式会社	450	2.96
株式会社りそな銀行	400	2.63
信越化学工業株式会社	400	2.63
株式会社常陽銀行	300	1.97

(注) 出資比率については、自己株式 (9,549株) を控除して算出しております。

株式の分布状況



【株主優待制度の新設に関するお知らせ】

当社は、平成19年2月23日開催の取締役会において、下記のとおり株主優待制度を導入することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株主優待制度導入の目的

当社株式の魅力を高めるとともに、株主の皆様からの日ごろの支援に感謝し、当社商品により一層親しんでいただくことを目的としております。

2. 株主優待制度の内容

(1) 対象株主

毎年3月31日の最終の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された1単元(1,000株)以上保有の株主様。

(2) 優待品

2,000円～3,000円相当の当社商品を贈呈することを基本といたします。

(3) 贈呈時期

毎年、定時株主総会后(6月下旬～7月上旬)に送付する予定であります。

3. 実施開始時期

平成19年3月31日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された1単元(1,000株)以上保有の株主様より実施いたします。



■ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
利益配当金 及び中間配当金	利益配当金は、毎年3月31日現在、中間配当金を支払う場合は、毎年9月30日現在の最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載または記録された株主または質権者にそれぞれ支払う。
定時株主総会	決算後3カ月以内
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(同送付先)	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村証券株式会社 全国本支店
株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。 電話 (通話料無料) 0120-244-479 (東京) 0120-684-479 (大阪)	
インターネットホームページ	http://www.tr.mufg.jp/daikou/
公告方法	当社のホームページ (http://www.cemedine.co.jp) (やむを得ない事由によって、ホームページに掲載できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします)
証券コード	4999

■ ホームページについて

より多くの皆様当社をご理解いただくために、会社概要をはじめ、決算情報等をホームページ上におきまして、掲載しております。



セメダイン株式会社

本社

〒141-8620 東京都品川区東五反田4-5-9

Tel:03-3442-1331



古紙配合率100%再生紙を使用しています。